

# 令和 5年度予算見積調書

課室名：河川砂防課

担当名：防災

内線：5129

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P56	ITを活用した河川防災情報システム整備費（公共）（河川砂防）			一般会計	土木費	河川費	河川改良費	社会資本整備総合交付金（河川）事業費	
事業期間	令和 5年度～ 令和 9年度	根拠法令	水防法			針路 分野施策	01 0103	災害・危機に強い埼玉の構築 治水・治山対策の推進	SDGsゴール 11, 13 SDGsターゲット 11-5, 13-1
<p>1 事業概要</p> <p>気象変動などにより、近年水災害リスク増加が著しく、河川情報の把握、住民への情報提供の重要性が高まっている。</p> <p>そこで本事業では、河川情報の充実、効率的な操作システムを構築することで、迅速確実な水防体制を構築し、住民避難に必要な時間を確保しつつ、迅速な避難を促し、あらゆる水災害に対応できる体制の構築と住民の逃げ遅れ0を目指す。</p> <p>ITを活用した河川防災情報システム整備費 100,000千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 水防情報システムに係る各種センサー等を設置する。</p> <p>(2) 事業計画 ア 水位計の設置 イ 河川監視カメラの設置 ウ 越水監視機器の設置</p> <p>(3) 事業効果 職員、県民が活用する河川情報の空白地帯を解消する。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>社会資本整備総合交付金 (国1/2・県1/2)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>公共事業等債 充当率90%(通常分50% 財対分40%) 交付税措置 財対分50%</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×0.1人=950千円</p>									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との 対比
		国庫支出金	県債						
決定額	100,000	50,000	50,000					0	100,000
前年額	0							0	

## 事業内訳書

事業名	ITを活用した河川防災情報システム整備費（公共）（河川砂防）		
単位事業名	ITを活用した河川防災情報の拡充（公共）（河川砂防）	予算額	100,000千円

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
工事請負費	100,000	100,000	水位計、河川監視カメラ、越水監視機器の設置
合計	100,000	100,000	